

仕様書

項番	技術的要件
1-1	サイド実験台（中央検査室：①）2台は、以下の要件を満たすこと。
1-1-1	外形寸法は、1200×600×850mmから誤差+/-30mm以内であること。
1-1-2	天板の表面材は無石綿の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。
1-1-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。
1-1-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとし、アジャスター機能を有すること。
1-1-5	幕板はVOC低減、消臭化粧板仕様であること。
1-1-6	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。
1-1-7	静的持続垂直力強度（耐荷重）は200kgとすること。
1-1-8	納入後でもオプション部材を追加することにより、耐荷重300kgまで上げられる構造であること。
1-1-9	実験台2台分の付属品として3段引出ワゴンが2台あることとし、以下の要件を満たすこと。
1-1-10	外形寸法は幅445～455mm×奥行420～520mm×高さ635～645mmであること。
1-1-11	ストッパー付キャスターを有すること。
1-1-12	引出の耐荷重は15kg以上であること。
1-1-13	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。

項番	技術的要件
1-2	サイド実験台（中央検査室：②）2台は、以下の要件を満たすこと。
1-2-1	外形寸法は、1200×750×850mmから誤差+/-30mm以内であること。
1-2-2	天板の表面材は無石綿の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。
1-2-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。
1-2-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとし、アジャスター機能を有すること。
1-2-5	幕板はVOC低減、消臭化粧板仕様であること。
1-2-6	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。
1-2-7	静的持続垂直力強度（耐荷重）は200kgとすること。
1-2-8	納入後でもオプション部材を追加することにより、耐荷重300kgまで上げられる構造であること。
1-2-9	実験台2台分の付属品として3段引出ワゴンが2台あることとし、以下の要件を満たすこと。
1-2-10	外形寸法は幅445～455mm×奥行420～520mm×高さ635～645mmであること。
1-2-11	ストッパー付キャスターを有すること。
1-2-12	引出の耐荷重は15kg以上であること。
1-2-13	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。

項番	技術的要件
1-3	サイド実験台（中央検査室：③）4台は、以下の要件を満たすこと。
1-3-1	外形寸法は、1500×750×850mmから誤差+/-30mm以内であること。
1-3-2	天板の表面材は無石綿の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。
1-3-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。
1-3-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとし、アジャスター機能を有すること。
1-3-5	幕板はVOC低減、消臭化粧板仕様であること。
1-3-6	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。
1-3-7	静的持続垂直力強度（耐荷重）は200kgとすること。
1-3-8	納入後でもオプション部材を追加することにより、耐荷重300kgまで上げられる構造であること。
1-3-9	実験台4台分の付属品として3段引出ワゴンが4台、開き戸ワゴンが1台あることとし、以下の要件を満たすこと。
1-3-10	外形寸法は幅445～455mm×奥行420～520mm×高さ635～645mmであること。
1-3-11	ストッパー付キャスターを有すること。
1-3-12	引出の耐荷重は15kg以上であること。
1-3-13	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。

項番	技術的要件
1-3-14	シェルフはスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとすること。
1-3-15	シェルフ下の有効スペースを確保するため、脚部は両端のみとし、中央に脚部がないこと。
1-4	流し台（中央検査室：④）1台は、以下の要件を満たすこと。
1-4-1	外形寸法は、600×750×850mmから誤差+/-30mm以内であること。
1-4-2	シンクトップはSUS304(t1.0)とすること。また深さは200mmとすること。
1-4-3	ステンレス製トラップ目皿付とすること。
1-4-4	本体主材は両面化粧パーティクルボードとすること
1-4-5	シングルレバー混合栓付きとすること
1-5	サイド実験台（微生物検査室：⑤）2台は、以下の要件を満たすこと。
1-5-1	外形寸法は、1500×600×850mmから誤差+/-30mm以内であること。
1-5-2	天板の表面材は無石綿の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。
1-5-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。
1-5-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとし、アジャスター機能を有すること。

項番	技術的要件
1-5-5	幕板はVOC低減、消臭化粧板仕様であること。
1-5-6	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。
1-5-7	静的持続垂直力強度（耐荷重）は200kgとすること。
1-5-8	納入後でもオプション部材を追加することにより、耐荷重300kgまで上げられる構造であること。
1-5-9	天板下の抽斗は作業者の着席時に足への干渉を軽減するためスラント形状とすること。
1-6	中央実験台（微生物検査室：⑥）1台は、以下の要件を満たすこと。
1-6-1	外形寸法は、2400×1500×850mmから誤差+/-30mm以内であること。
1-6-2	天板の表面材は無石綿の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。
1-6-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。
1-6-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとし、アジャスター機能を有すること。
1-6-5	幕板はVOC低減、消臭化粧板仕様であること。
1-6-6	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。
1-6-7	静的持続垂直力強度（耐荷重）は150kgとすること。
1-6-8	納入後でもオプション部材を追加することにより、耐荷重300kgまで上げられる構造であること。

項番	技術的要件
1-6-9	天板下の抽斗は作業者の着席時に足への干渉を軽減するためスラント形状とすること
1-6-10	天板中央部には2100×200×100程度のユーティリティースペース、スチール製蓋を設けること。
1-6-11	付属品として3段引出ワゴンが2台あることとし、以下の要件を満たすこと。
1-6-12	外形寸法は幅590～610mm×奥行420～520mm×高さ635～645mmであること。
1-6-13	ストッパー付キャスターを有すること。
1-6-14	引出の耐荷重は15kg以上であること。
1-6-15	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。
1-6-16	付属品として3段引出ワゴンが1台、開き戸ワゴンが1台あることとし、以下の要件を満たすこと。
1-6-17	外形寸法は幅890～910mm×奥行420～520mm×高さ635～645mmであること。
1-6-18	ストッパー付キャスターを有すること。
1-6-19	引出の耐荷重は15kg以上であること。
1-6-20	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。
1-6-21	シェルフはスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとすること。
1-6-22	シェルフ下の有効スペースを確保するため、脚部は両端のみとし、中央に脚部がないこと。
1-6-23	照明はLEDとし衛生的に入り切り出来るよう非接触式スイッチ付きであること。

項番	技術的要件
1-7	サイド実験台（微生物検査室：⑦）2台は、以下の要件を満たすこと。
1-7-1	外形寸法は、2400×600×850mmから誤差+/-30mm以内であること。
1-7-2	天板の表面材は無石綿の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。
1-7-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。
1-7-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとし、アジャスター機能を有すること。
1-7-5	幕板はVOC低減、消臭化粧板仕様であること。
1-7-6	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。
1-7-7	静的持続垂直力強度（耐荷重）は200kgとすること。
1-7-8	納入後でもオプション部材を追加することにより、耐荷重300kgまで上げられる構造であること。
1-7-9	天板下の抽斗は作業者の着席時に足への干渉を軽減するためスラント形状とすること。
1-7-10	実験台2台分の付属品として3段引出ワゴンが1台、開き戸ワゴンが1台あることとし、以下の要件を満たすこと。
1-7-11	外形寸法は幅590～610mm×奥行420～520mm×高さ635～645mmであること。
1-7-12	ストッパー付キャスターを有すること。
1-7-13	引出の耐荷重は15kg以上であること。

項番	技術的要件
1-7-14	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。
1-7-15	実験台2台分の付属品として開き戸ワゴンが1台あることとし、以下の要件を満たすこと。
1-7-16	外形寸法は幅890～910mm×奥行420～520mm×高さ635～645mmであること。
1-7-17	ストッパー付キャスターを有すること。
1-7-18	引出の耐荷重は15kg以上であること。
1-7-19	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。
1-8	分析機器台（微生物検査室：⑧）1台は、以下の要件を満たすこと。
1-8-1	外形寸法は、1500×900×700mmから誤差+30mm以内であること。
1-8-2	天板の表面材は無石綿の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。
1-8-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。
1-8-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとすること。
1-8-5	付属品として配線貫通用キャップが4個あること。
1-8-6	静的持続垂直力強度（耐荷重）は300kg以上とすること。

項番	技術的要件
1-9	分析機器台（微生物検査室：⑨）1台は、以下の要件を満たすこと。
1-9-1	外形寸法は、1800×900×700mmから誤差+/-30mm以内であること。
1-9-2	天板の表面材は無石綿の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。
1-9-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。
1-9-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとすること。
1-9-5	付属品として配線貫通用キャップが4個あること。
1-9-6	静的持続垂直力強度（耐荷重）は300kg以上とすること。
1-10	サイド実験台（遺伝子増幅産物汚染エリア：⑩）1台は、以下の要件を満たすこと。
1-10-1	外形寸法は、1800×600×850mmから誤差+/-30mm以内であること。
1-10-2	天板の表面材は無石綿の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。
1-10-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。
1-10-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとし、アジャスター機能を有すること。
1-10-5	幕板はVOC低減、消臭化粧板仕様であること。
1-10-6	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。

項番	技術的要件
1-10-7	静的持続垂直力強度（耐荷重）は200kgとすること。
1-10-8	納入後でもオプション部材を追加することにより、耐荷重300kgまで上げられる構造であること。
1-10-9	天板下の抽斗は作業者の着席時に足への干渉を軽減するためスラント形状とすること。
1-10-10	付属品として開き戸ワゴンが1台あることとし、以下の要件を満たすこと。
1-10-11	外形寸法は幅890～910mm×奥行420～520mm×高さ635～645mmであること。
1-10-12	ストッパー付キャスターを有すること。
1-10-13	引出の耐荷重は15kg以上であること。
1-10-14	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。
1-11	サイド実験台（遺伝子増幅産物汚染エリア：㊸）1台は、以下の要件を満たすこと。
1-11-1	外形寸法は、1500×750×850mmから誤差+30mm以内であること。
1-11-2	天板の表面材は無石綿の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。
1-11-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。
1-11-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとし、アジャスター機能を有すること。
1-11-5	幕板はVOC低減、消臭化粧板仕様であること。

項番	技術的要件
1-11-6	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。
1-11-7	静的持続垂直力強度（耐荷重）は200kgとすること。
1-11-8	納入後でもオプション部材を追加することにより、耐荷重300kgまで上げられる構造であること。
1-11-9	天板下の抽斗は作業者の着席時に足への干渉を軽減するためスラント形状とすること。
1-11-10	付属品として3段引出、開き戸を組み合わせたワゴンが1台あることとし、以下の要件を満たすこと。
1-11-11	外形寸法は幅890～910mm×奥行420～520mm×高さ635～645mmであること。
1-11-12	ストッパー付キャスターを有すること。
1-11-13	引出の耐荷重は15kg以上であること。
1-11-14	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。
1-11-15	シェルフはスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとすること。
1-11-16	シェルフ下の有効スペースを確保するため、脚部は両端のみとし、中央に脚部がないこと。
1-11-17	テーブルタップ2口を1個付属すること
1-12	サイド実験台（中央検査室：㊸）2台は、以下の要件を満たすこと。
1-12-1	外形寸法は、1500×750×850mmから誤差+30mm以内であること。

項番	技術的要件
1-12-2	天板の表面材は無石綿の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。
1-12-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。
1-12-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとし、アジャスター機能を有すること。
1-12-5	幕板はVOC低減、消臭化粧板仕様であること。
1-12-6	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。
1-12-7	静的持続垂直力強度（耐荷重）は200 k g とすること。
1-12-8	納入後でもオプション部材を追加することにより、耐荷重300kgまで上げられる構造であること。
1-12-9	天板下の抽斗は作業者の着席時に足への干渉を軽減するためスラント形状とすること。
1-12-10	実験台2台分の付属品として3段引出ワゴンが2台あることとし、以下の要件を満たすこと。
1-12-11	外形寸法は幅445～455mm×奥行420～520mm×高さ635～645mmであること。
1-12-12	ストッパー付キャスターを有すること。
1-12-13	引出の耐荷重は15kg以上であること。
1-12-14	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。
1-13	スチール作業台（中央検査室：⑬）3台は、以下の要件を満たすこと。

項番	技術的要件
1-13-1	外形寸法は、1500×750×850mmから誤差+30mm以内であること。
1-13-2	天板の表面材は無石綿の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。
1-13-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。
1-13-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとし、アジャスター機能を有すること。
1-13-5	静的持続垂直力強度（耐荷重）は150kgとすること。
1-13-6	作業台3台分の付属品として3段引出ワゴンが1台、開き戸ワゴンが2台あることとし、以下の要件を満たすこと。
1-13-7	外形寸法は幅445～455mm×奥行420～520mm×高さ635～645mmであること。
1-13-8	ストッパー付キャスターを有すること。
1-13-9	引出の耐荷重は15kg以上であること。
1-13-10	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。
1-14	スチール作業台（中央検査室：㊤）8台は、以下の要件を満たすこと。
1-14-1	外形寸法は、1200×600×850mmから誤差+30mm以内であること。
1-14-2	天板の表面材は無石綿の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。
1-14-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。

項番	技術的要件
1-14-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとし、アジャスター機能を有すること。
1-14-5	静的持続垂直力強度（耐荷重）は150kgとすること。
1-14-6	作業台8台分の付属品として3段引出ワゴンが8台あることとし、以下の要件を満たすこと。
1-14-7	外形寸法は幅445～455mm×奥行420～520mm×高さ635～645mmであること。
1-14-8	ストッパー付キャスターを有すること。
1-14-9	引出の耐荷重は15kg以上であること。
1-14-10	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。
1-15	サイド実験台（中央検査室：⑮）1台は、以下の要件を満たすこと。
1-15-1	外形寸法は、1200×600×850mmから誤差+30mm以内であること。
1-15-2	天板の表面材は無石棉の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。
1-15-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。
1-15-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとし、アジャスター機能を有すること。
1-15-5	幕板はVOC低減、消臭化粧板仕様であること。
1-15-6	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。

項番	技術的要件
1-15-7	静的持続垂直力強度（耐荷重）は200kgとすること。
1-15-8	納入後でもオプション部材を追加することにより、耐荷重300kgまで上げられる構造であること。
1-15-9	付属品として3段引出ワゴンが1台あることとし、以下の要件を満たすこと。
1-15-10	外形寸法は幅445～455mm×奥行420～520mm×高さ635～645mmであること。
1-15-11	ストッパー付キャスターを有すること。
1-15-12	引出の耐荷重は15kg以上であること。
1-15-13	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。
1-16	サイド実験台（中央検査室：⑩）2台は、以下の要件を満たすこと。
1-16-1	外形寸法は、1200×600×850mmから誤差+-30mm以内であること。
1-16-2	天板の表面材は無石綿の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。
1-16-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。
1-16-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとし、アジャスター機能を有すること。
1-16-5	幕板はVOC低減、消臭化粧板仕様であること。
1-16-6	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。

項番	技術的要件
1-16-7	静的持続垂直力強度（耐荷重）は200kgとすること。
1-16-8	納入後でもオプション部材を追加することにより、耐荷重300kgまで上げられる構造であること。
1-16-9	実験台2台分の付属品として3段引出ワゴンが2台あることとし、以下の要件を満たすこと。
1-16-10	外形寸法は幅445～455mm×奥行420～520mm×高さ635～645mmであること。
1-16-11	ストッパー付キャスターを有すること。
1-16-12	引出の耐荷重は15kg以上であること。
1-16-13	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。
1-17	中央実験台（分子病理診断室：⑩）1台は、以下の要件を満たすこと。
1-17-1	外形寸法は、2400×1200×850mmから誤差+/-30mm以内であること。
1-17-2	天板の表面材は無石綿の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。
1-17-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。
1-17-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとし、アジャスター機能を有すること。
1-17-5	幕板はVOC低減、消臭化粧板仕様であること。
1-17-6	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。

項番	技術的要件
1-17-7	静的持続垂直力強度（耐荷重）は200kgとすること。
1-17-8	納入後でもオプション部材を追加することにより、耐荷重300kgまで上げられる構造であること。
1-17-9	天板下の抽斗は作業者の着席時に足への干渉を軽減するためスラント形状とすること
1-17-10	付属品として3段引出ワゴンが2台、開き戸ワゴンが2台あることとし、以下の要件を満たすこと。
1-17-11	外形寸法は幅445～455mm×奥行420～520mm×高さ635～645mmであること。
1-17-12	ストッパー付キャスターを有すること。
1-17-13	引出の耐荷重は15kg以上であること。
1-17-14	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。
1-17-15	シェルフはスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとすること。
1-17-16	シェルフ下の有効スペースを確保するため、脚部は両端のみとし、中央に脚部がないこと。
1-17-17	照明はLEDとし衛生的に入り切り出来るよう非接触式スイッチ付きであること。
1-18	サイド実験台（分子病理診断室：⑱）1台は、以下の要件を満たすこと。
1-18-1	外形寸法は、1200×750×850mmから誤差+/-30mm以内であること。
1-18-2	天板の表面材は無石綿の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。

項番	技術的要件
1-18-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。
1-18-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとし、アジャスター機能を有すること。
1-18-5	幕板はVOC低減、消臭化粧板仕様であること。
1-18-6	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。
1-18-7	静的持続垂直力強度（耐荷重）は200kgとすること。
1-18-8	納入後でもオプション部材を追加することにより、耐荷重300kgまで上げられる構造であること。
1-19	サイド実験台（分子病理診断室：⑱）2台は、以下の要件を満たすこと。
1-19-1	外形寸法は、1500×750×850mmから誤差±30mm以内であること。
1-19-2	天板の表面材は無石綿の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。
1-19-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。
1-19-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとし、アジャスター機能を有すること。
1-19-5	幕板はVOC低減、消臭化粧板仕様であること。
1-19-6	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。
1-19-7	静的持続垂直力強度（耐荷重）は200kgとすること。

項番	技術的要件
1-19-8	納入後でもオプション部材を追加することにより、耐荷重300kgまで上げられる構造であること。
1-19-9	天板下の抽斗は作業者の着席時に足への干渉を軽減するためスラント形状とすること。
1-19-10	実験台2台分の付属品として開き戸ワゴンが2台あることとし、以下の要件を満たすこと。
1-19-11	外形寸法は幅445～455mm×奥行420～520mm×高さ635～645mmであること。
1-19-12	ストッパー付キャスターを有すること。
1-19-13	引出の耐荷重は15kg以上であること。
1-19-14	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。
1-20	スチール作業台（薄切室：A）2台は、以下の要件を満たすこと。
1-20-1	外形寸法は、1500×750×850mmから誤差+-30mm以内であること。
1-20-2	天板の表面材は無石綿の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。
1-20-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。
1-20-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとし、アジャスター機能を有すること。

項番	技術的要件
1-20-5	静的持続垂直力強度（耐荷重）は150kgとすること。
1-20-6	作業台2台分の付属品として開き戸ワゴンが2台あることとし、以下の要件を満たすこと。
1-20-7	外形寸法は幅445～455mm×奥行420～520mm×高さ635～645mmであること。
1-20-8	ストッパー付キャスターを有すること。
1-20-9	引出の耐荷重は15kg以上であること。
1-20-10	地震対策として感知式耐震ラッチを取り付けること。
1-21	スチール作業台（病理診断・細胞診断室：B）1台は、以下の要件を満たすこと。
1-21-1	外形寸法は、1800×750×850mmから誤差+−30mm以内であること。
1-21-2	天板の表面材は無石綿の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。
1-21-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。
1-21-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとし、アジャスター機能を有すること。
1-21-5	静的持続垂直力強度（耐荷重）は150kgとすること。

項番	技術的要件
1-22	スチール作業台（染色室：C）1台は、以下の要件を満たすこと。
1-22-1	外形寸法は、2100×1200×850mmから誤差±30mm以内であること。
1-22-2	天板の表面材は無石綿の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。
1-22-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。
1-22-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとし、アジャスター機能を有すること。
1-22-5	静的持続垂直力強度（耐荷重）は150kgとすること。
1-23	スチール作業台（染色室：D）1台は、以下の要件を満たすこと。
1-23-1	外形寸法は、2100×750×850mmから誤差±30mm以内であること。
1-23-2	天板の表面材は無石綿の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。
1-23-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。
1-23-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとし、アジャスター機能を有すること。
1-23-5	静的持続垂直力強度（耐荷重）は150kgとすること。

項番	技術的要件
1-24	スチール作業台（染色室：E）1台は、以下の要件を満たすこと。
1-24-1	外形寸法は、2400×900×850mmから誤差+/-30mm以内であること。
1-24-2	天板の表面材は無石綿の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。
1-24-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。
1-24-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとし、アジャスター機能を有すること。
1-24-5	静的持続垂直力強度（耐荷重）は150kgとすること。
1-25	スチール作業台（染色室：F）1台は、以下の要件を満たすこと。
1-25-1	外形寸法は、2100×900×850mmから誤差+/-30mm以内であること。
1-25-2	天板の表面材は無石綿の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。
1-25-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。
1-25-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとし、アジャスター機能を有すること。
1-25-5	静的持続垂直力強度（耐荷重）は150kgとすること。

項番	技術的要件
1-26	スチール作業台（薄切室：G）1台は、以下の要件を満たすこと。
1-26-1	外形寸法は、1200×750×850mmから誤差+−30mm以内であること。
1-26-2	天板の表面材は無石綿の難燃性特殊合成樹脂とし、高い耐薬品性を持ち、厚さ25mm以下とすること。
1-26-3	照明の反射低減及び粉体薬品の確認の観点から色はダークグレーもしくはブラックから選択可能とすること。
1-26-4	本体主材はスチール製耐薬性焼付塗装仕上げとし、アジャスター機能を有すること。
1-26-5	静的持続垂直力強度（耐荷重）は150kgとすること。